

# J-STAGE 対象コンテンツ拡大と Web登載機能の追加について

2015年10月30日

2015年12月11日改訂

2015年12月16日改訂



知識基盤情報部

科学技術振興機構

# コンテンツ拡大とWeb登載機能追加の目的

J-STAGEは、1999年のサービス開始以来、日本の科学技術刊行物の電子化と流通促進を目的として、主に査読付き論文誌を登載コンテンツの中心としてきました。

今回、従来の査読付き論文誌に加え、査読のない論文誌、会議論文・要旨集、研究報告書・技術報告書等を登載対象とするコンテンツ拡大を実施します。これにより日本の幅広い科学技術刊行物の電子化と流通促進を図ります。

また、簡単な操作で記事を登載することができるWeb登載機能を追加し、J-STAGEの利用を開始しやすくとともに、記事数の少ない刊行物の運営などを簡便に行えるようにします。

※科学技術刊行物には、人文科学・社会科学に関する刊行物も含まれます。

# リリース概要

■ リリース日  
2015年11月29日

■ リリース概要

1. 対象コンテンツの拡大 → p. 6

従来のジャーナルに加え、会議論文・要旨集、研究報告書・技術報告書、解説誌・一般情報誌、その他が登載可能となります。

2. Web登載機能の追加 → p. 13

1記事ずつWeb画面から記事の書誌事項を入力し、記事本文のPDFファイルを指定することで記事の公開が可能となります。（従来のXMLファイルは必要としません）

3. 書誌項目の追加 → p. 21

助成金を受けた論文のファンド情報、著者の識別子であるe-Rad研究者番号、ORCID ID、最終査読日等の書誌項目が追加され、登録・公開が可能となります。

4. 入力データのチェック強化 → p. 32

記事登載時の入力データのチェックを強化し、データの精度を向上させます。

5. その他機能追加 → p. 38

記事登載時のログインパスワードに再発行機能が追加されます。  
各種IDのパスワードに使用可能な文字数・文字種を変更します。

# リリース概要

---

## ■ リリース日

2015年12月11日

## ■ 追加リリース概要

### 5. その他機能追加

#### 2) パスワードに使用可能な文字数・文字種の変更 → p38

購読者IDのパスワードについて、文字種、文字数を2015年11月29日リリース前の形式としました。

(変更後) ※ 2015年11月29日以前の状態

文字種：半角英数記号（半角スペース使用可）

文字数：1-32文字

# リリース概要

---

■ リリース日  
2015年12月16日

■ 追加リリース概要

3. 書誌項目の追加

最終査読日のXMLレイアウト、査読あり/なしと最終査読日のXML項目の設定パターン  
→p26,27

査読なしの場合は、最終査読日は値なしでタグのみ記述する形式としました。  
"査読なし、査読なし受付日あり"の設定パターンを削除しました。

# 1.対象コンテンツの拡大

J-STAGEの登載対象コンテンツが、以下の5種類に拡大されます。

資料種別	中心となる基本的な資料例(JSTにおける分類)
1. ジャーナル	研究基盤情報として研究成果、技術開発成果を研究者、技術者向けに広く流布させることを目的として刊行される、原著論文を主たる記事としている雑誌。広がりをもつ研究者・技術者層から投稿され、研究者・技術者層に広く閲覧されることを前提としているもの、査読を経た記事を含むことが望ましい。
2. 研究報告・技術報告	特定の機関の研究、技術開発、調査の中間成果、活動成果を研究者、技術者向けに広く流布させることを目的として刊行される雑誌、報告書など。個々の記事が原著論文であるものから、短報や紹介記事を掲載したもの。 具体的には、企業が刊行する技報(研究報告、技術報告等)や、大学紀要、研究所報告、研究ファンドの報告書、科学技術レポート、「成果報告書」「成果事例集」「研究紹介」などがあたり、研究ファンドの簡易な成果紹介も含む。
3. 会議論文・要旨集	学協会等が開催する研究集会に発表した研究開発成果の概要をまとめたもの。個々の記事が原著論文であるものから短報のものまで、会議関連の資料全般が対象。具体的には「会議論文集」「要旨集」「予稿集」「概要集」などとして刊行したもの。事例発表会等の事例集、講義テキストを含む。企業や大学が主催するシンポジウム、セミナー等の会議要旨集を含む。
4. 解説誌・一般情報誌	技術動向や技術応用等を当該分野及び境界領域の研究者、技術者に広く流布することを目的として、実用的な知識、技術紹介、製品紹介などの記事を掲載したもの。また一般向けの科学技術理解増進のための啓蒙的記事を掲載したものや業界ニュース誌を含む。
5. その他	上記①～④の定義に当てはまらない学術誌。 候補として調査資料・統計資料等が挙げられる。

新規追加

※既存登載誌のジャーナルについては資料種別に変更ありません。予稿集の資料種別は会議論文・要旨集となります。

新規でJ-STAGEをご利用する際は、申込書記入時に上記の資料例を参考に資料種別を選択してください。

ご利用申込みについては以下をご参照ください。[https://www.jstage.jst.go.jp/pub/html/AY04S370\\_ja.html](https://www.jstage.jst.go.jp/pub/html/AY04S370_ja.html)

# 1.対象コンテンツの拡大

## 資料種別のJ-STAGE公開画面表示

資料種別ごとに、以下のアイコンがJ-STAGEの公開画面で表示されます。

資料種別	日本語アイコン	英語アイコン
ジャーナル		
研究報告・技術報告		
会議論文・要旨集		
解説誌・一般情報誌		
その他		

# 1.対象コンテンツの拡大

## 資料種別のJ-STAGE公開画面表示

(資料一覧画面:資料名にアイコンが表示される例)

変更前

資料名 発行機関 分野

クリア 絞り込み

[全リスト | A-B | C-E | F-I | J | K-P | Q-Z | あ | か | さ | た | な | は | ま | わ | その他]  
[ Journal | A-C | D-I | J-M | N-P | Q-S | T-Z ] [ 日本 | A-C | D-I | J-M | N-P | Q-S | T-Z ] あ | か | さ | た | な | は | ま | わ | その他 ]

1897件の該当資料より [20] 件ずつ表示

1 2 3 4 5 6 7 > > |

資料の種類

- ジャーナル
- 予稿集等
- 新着のみ(30日以内)

記事の言語

- 和文誌
- 英文誌
- 和英混在誌

資料の分野

- 基礎科学系
  - 数学
  - 物理学
  - 化学
  - 地球科学・天文学
- ライフ系
  - 生物学・生命科学・基礎医学
  - 農学・食品科学
- 医学・保健衛生系
  - 一般医学・社会医学・看護学
  - 臨床医学
  - 歯学
  - 薬学
- 工学系
  - 一般工学・総合工学
  - ナノ材料科学
  - 情報工学

カバート表示

新着誌

New	STケース015	Vol.1 2015 - Vol.1 2015
New	Web査読付きジャーナル1	Vol.1 2015 - Vol.1 2015
New	Web会議論文誌2	2015 - 2015
New	その他資料	Vol.1 2015 - Vol.20 2015
New	XML査読付きジャーナル3	Vol.1 2008 - Vol.1 2008

A-B

	Web会議論文誌4	2013 - 2013
	Web研究報告書5	Vol.1 2013 - Vol.1 2013
	Webその他誌7	Vol.1 2013 - Vol.3 2015

変更後

資料名 発行機関 分野

クリア 絞り込み

[全リスト | A-B | C-E | F-I | J | K-P | Q-Z | あ | か | さ | た | な | は | ま | わ | その他]  
[ Journal | A-C | D-I | J-M | N-P | Q-S | T-Z ] [ 日本 | A-C | D-I | J-M | N-P | Q-S | T-Z ] あ | か | さ | た | な | は | ま | わ | その他 ]

1870件の該当資料より [20] 件ずつ表示

1 2 3 4 5 6 7 > > |

資料の種類

- ジャーナル (1,718)
- 会議論文・要旨集 (139)
- 研究報告・技術報告 (7)
- 解説誌・一般情報誌 (4)
- その他 (5)
- 新着のみ(30日以内)

資料の査読有無

- 査読あり

資料の言語

- 和文誌
- 英文誌
- 英和混在誌

資料の分野

- 基礎科学系
  - 数学
  - 物理学
  - 化学
  - 地球科学・天文学
- ライフ系
  - 生物学・生命科学・基礎医学
  - 農学・食品科学
- 医学・保健衛生系
  - 一般医学・社会医学・看護学
  - 臨床医学
  - 歯学
  - 薬学
- 工学系
  - 一般工学・総合工学
  - ナノ材料科学
  - 情報工学

カバート表示

新着誌

New	STケース015	Vol.1 2015 - Vol.1 2015
New	Web査読付きジャーナル1	Vol.1 2015 - Vol.1 2015
New	Web会議論文誌2	2015 - 2015
New	その他資料	Vol.1 2015 - Vol.20 2015
New	XML査読付きジャーナル3	Vol.1 2008 - Vol.1 2008

A-B

	Web会議論文誌4	2013 - 2013
	Web研究報告書5	Vol.1 2013 - Vol.1 2013
	Webその他誌7	Vol.1 2013 - Vol.3 2015

絞り込み検索に資料種別を追加

資料名に資料種別アイコンを表示



# 1.対象コンテンツの拡大

## 資料種別のJ-STAGE公開画面表示

(記事検索画面:記事にアイコンが表示される例)

変更前

検索結果

検索条件: 全文: JST

検索結果 17,197件

2件の検索結果より1~2件を表示しています。 ソート ヒット率順 20 件ずつ表示

J-STAGE 新システムの導入について 123456789  
科学 太郎, 科学 花子  
JSTライトテストWeb会議論文誌4  
Vol. 1 (2013)  
公開日: 2015年10月27日

J-STAGE 新システムの導入について 2015年10月26日 123456789  
科学 太郎, 科学 花子  
JSTライトテストWeb会議論文誌4  
Vol. 1 (2013)  
公開日: 2015年10月27日

変更後

絞り込み検索の資料種別を追加

検索結果

検索条件: 全文: JST

検索結果 17,197件

2件の検索結果より1~2件を表示しています。 ソート ヒット率順 20 件ずつ表示

J-STAGE 新システムの導入について 123456789  
科学 太郎, 科学 花子  
JSTライトテストWeb会議論文誌4  
Vol. 1 (2013)  
公開日: 2015年10月27日

J-STAGE 新システムの導入について 2015年10月26日 123456789  
科学 太郎, 科学 花子  
JSTライトテストWeb会議論文誌4  
Vol. 1 (2013)  
公開日: 2015年10月27日

当該記事が収録されている資料の種別アイコンを表示

# 1.対象コンテンツの拡大

## 資料種別のJ-STAGE公開画面表示

(書誌画面での表示例)

変更前

The screenshot shows the J-STAGE article page for 'J-STAGE 新システムの導入について'. The article content includes author information for '科学 太郎<sup>1)</sup>(ORCID: http://orcid.org/0000-0002-1825-0096, e-Rad研究者番号: 999999999)' and '科学 花子<sup>2)</sup>(ORCID: http://orcid.org/0000-0002-1825-0097, e-Rad研究者番号: 888888888)'. It also lists '1) 国立研究開発法人科学技術振興機構 2) 国立研究開発法人科学技術振興機構 2)'. Publication details include '公開日 20151027', '開催地: サイエンスプラザ', and '開催日: 2015/10/26 - 2015/10/27'. The article is categorized as 'ジャーナル'.

変更後

The screenshot shows the J-STAGE article page for 'J-STAGE 新システムの導入について' after the update. The article content is identical to the previous screenshot. A red box highlights the 'ジャーナル' icon in the top right corner of the article content area, with a callout box pointing to it. The callout box contains the text: '当該記事が収録されている資料の種別アイコンを表示'.

当該記事が収録されている資料の種別アイコンを表示

# 1.対象コンテンツの拡大

## 資料の査読表示

対象コンテンツ拡大により、さまざまな資料がJ-STAGEに搭載されるようになるため、査読付き論文を掲載する資料には、査読アイコンを表示します。

The image illustrates the change in the J-STAGE interface for articles. On the left, a box labeled '変更前' (Before Change) shows a standard article page for '情報管理 Vol. 58(2015) No. 7'. A red dashed circle highlights a small icon in the top right corner of the article cover. A red arrow points from this icon to the right. On the right, a box labeled '変更後' (After Change) shows the same article page, but with a larger, blue '査読' (Peer Review) icon in the top right corner of the article cover. The navigation path 'J-STAGEトップ > 資料トップ' is visible above the article cover in both views.

※資料の査読あり/なしは、J-STAGEお申し込み時に査読体制等をご提出頂くことで、JSTが設定を行います。

# 1.対象コンテンツの拡大

## 査読付き資料の検索

資料の検索時に”査読あり“の条件で検索ができるようになります。

The image shows a screenshot of the J-STAGE search interface. The top navigation bar includes the J-STAGE logo and the text "Japan Science and Technology Information Aggregator, Electronic 科学技術情報発信・流通総合システム". Below this, there is a search bar with fields for "記事", "誌名", "発行機関", and "DOI", and buttons for "検索" and "詳細検索".

The main content area is divided into two panels: "変更前" (Before Change) and "変更後" (After Change), connected by a large red arrow pointing from left to right.

**変更前 (Before Change):**

- Buttons: クリア, 絞り込み
- Section: 資料の種類
- Options:  ジャーナル,  予稿集等,  新着のみ(30日以内)
- Section: 記事の言語
- Options:  和文誌,  英文誌,  和英混在誌
- Section: 資料の分野
- Options:  基礎科学系

**変更後 (After Change):**

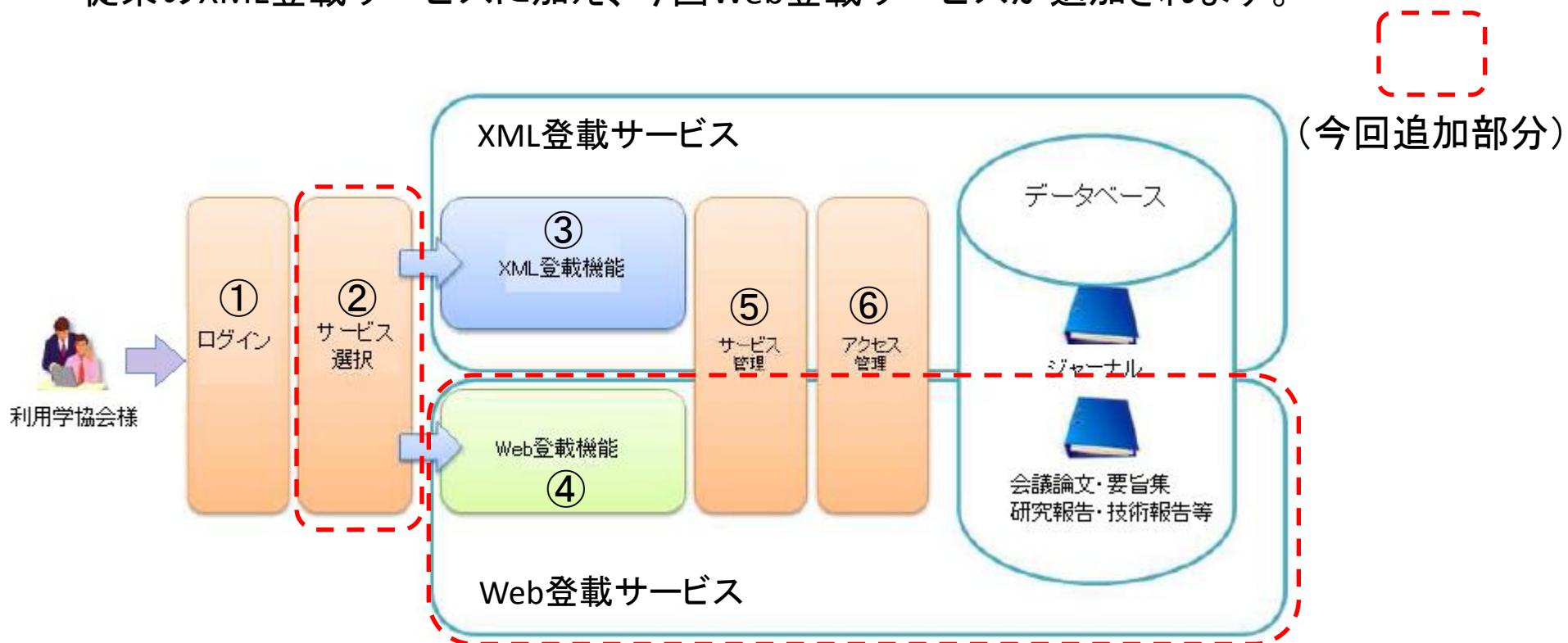
- Buttons: クリア, 絞り込み
- Section: 資料の種類
- Options:  ジャーナル (1,687),  研究報告・技術報告 (10),  会議論文・要旨集 (88),  解説誌・一般情報誌 (12),  その他 (6),  新着のみ(30日以内)
- Section: 資料の査読有無
- Options:  査読あり
- Section: 記事の言語
- Options:  和文誌,  英文誌,  和英混在誌
- Section: 資料の分野
- Options:  基礎科学系

A red dashed circle highlights the "資料の査読有無" section in the "変更後" panel, indicating the new search condition.

## 2. Web登載機能の追加

### システムの全体構成

J-STAGEにデータを登載するための編集登載系システムの全体構成は以下となります。  
従来のXML登載サービスに加え、今回Web登載サービスが追加されます。



## 2. Web登載機能の追加

### システムの全体構成

各機能の概要は下記となります。

機能	機能概要
①ログイン	編集登載系サービスへのログイン
②サービス選択【追加】	XML 登載サービスとWeb 登載サービスの切り替え
③XML登載機能	XML ファイルを使用して記事を登載
④Web登載機能【追加】	Web 画面から書誌事項を入力し記事を登載
⑤サービス管理機能	公開する資料の各種設定やお知らせの掲示
⑥アクセス管理機能	公開記事のアクセス認証設定等

## 2. Web登載機能の追加

### サービス選択について

編集登載系サービスへのログイン後、XML 登載サービスとWeb 登載サービスの選択をします。

### サービス選択画面

パスワード変更	ヘルプ	FAQ	ログアウト
利用サービス	J-STAGE Web登載サービス		
氏名	JST 開発担当		
ロール	学協会管理者		
ログイン日時	2015年10月29日 16時28分		

サービス選択

- J-STAGE XML登載サービス
  - いつも使うサービスに設定する
  - XMLファイルを使用して記事を登載するサービスです。複数の記事を一度にアップロードすることができます。また、アップロードした記事の修正、セクション作成、記事表示順の設定、記事の早期公開など、Web登載サービスにはない詳細な編集機能を利用できます。
  - J-STAGE XML登載サービスを利用する >>
- J-STAGE Web登載サービス
  - いつも使うサービスに設定する
  - Web画面から書誌事項を入力し登載するサービスです。登載は1記事ずつですが、XMLファイルを使わず簡単に記事の登載を行うことができます。
  - J-STAGE Web登載サービスを利用する >>

いつも使うサービスを選択することで、次回ログイン時以降のサービス選択が省略可能となります。

XML登載サービスストップへ移動します

Web登載サービスストップへ移動します

## 2. Web登載機能の追加

### サービストップ画面について

ログイン後のサービス選択で使用するサービスを選ぶことで、Web登載機能とXML登載機能のどちらも利用することができます。XML登載サービスで登載した記事をWeb登載サービスで編集更新するなど、どちらの機能でも同一記事の編集更新が可能です。

#### XML登載サービストップ画面

J-STAGE 科学技術情報発信・流通総合システム  
科学技術振興機構  
Japan Science and Technology Agency

利用サービス: J-STAGE XML登載サービス  
氏名: JST 開発担当  
ロール: 学協会管理者  
ログイン日時: 2015年10月29日 16時28分

J-STAGE XML 登載サービストップ

<a href="#">サービス管理</a>	公開する資料の各種設定はこちら
<a href="#">編集登載</a>	公開する記事の登録および編集はこちら
<a href="#">アクセス管理</a>	公開記事の各種認証設定、登載者のアカウント発行管理はこちら
<a href="#">サービス切替</a>	XML登載サービスとWeb登載サービスを切り替えます

#### Web登載サービストップ画面

J-STAGE 科学技術情報発信・流通総合システム  
科学技術振興機構  
Japan Science and Technology Agency

利用サービス: J-STAGE Web登載サービス  
氏名: JST 開発担当  
ロール: 学協会管理者  
ログイン日時: 2015年10月29日 16時28分

J-STAGE Web 登載サービストップ

<a href="#">サービス管理</a>	公開する資料の各種設定はこちら
<a href="#">記事の登載、各種設定</a>	公開する記事情報の入力はこちら
<a href="#">アクセス管理</a>	公開記事の各種認証設定、登載者のアカウント発行管理はこちら
<a href="#">サービス切替</a>	XML登載サービスとWeb登載サービスを切り替えます

XML登載サービスとWeb登載サービスを切り替えます

現在使用している登載サービスが表示されます



## 2. Web登載機能の追加

### Web登載機能の入カイメージ

1記事ずつ書誌事項をWeb画面へ入力し、記事本文のPDFファイルを指定することで公開に必要な入力が完了します。

The screenshot shows the J-STAGE Web upload interface. The page title is "J-STAGE 科学技術情報発信・流通総合システム" and the logo for "JST 科学技術振興機構" is visible. The user is logged in as "JST 開発" (JST Development) with the role "学協会管" (Academic Association Management) and the login time "2015年10月28日".

The interface includes a navigation menu with tabs: "基本情報" (Basic Information), "著者・所属機関" (Author/Affiliation), "キーワード" (Keywords), "引用文献" (References), and "電子付録" (Electronic Attachments). The "基本情報" tab is selected.

Key input fields and their values are:

- 公開日 (Publication Date): 2015/10/28
- 発行年 (必須) (Publication Year): 2015
- 巻 (必須) (Volume): 新規巻 (New Volume) with "新規巻入力" (New Volume Input) set to 54.
- 号 (必須) (Issue): 新規号 (New Issue) with "新規号入力" (New Issue Input) set to 10. A note below states: "号が存在しない場合は「0」号を入力してください。" (If the issue number does not exist, please enter "0").
- 号のタイトル (Title of Issue): English and Japanese input fields.
- 本文PDF (必須) (Main Text PDF): "ファイルを選択" (Select File) button, with a note "選択されていません" (Not selected).
- 標題 (必須) (Title): English: "Implementation of the new J-STAGE", Japanese: "J-STAGE 新システムの導入について".

Callouts and annotations:

- "タブで入力項目を切替" (Switch input items by tab) points to the navigation tabs.
- "入力ガイダンスを表示" (Display input guidance) points to a box containing "入力例は、こちら" (Input example is here).
- "巻号情報は、記事の入力から自動生成" (Volume and issue information is automatically generated from article input) points to the volume and issue fields.
- "記事本文のPDFファイルを指定" (Specify the PDF file of the article text) points to the PDF upload field.
- "書誌事項を1項目ずつ入力" (Enter journal items one by one) points to the entire form area.

※Web登載画面の各タブ入力画面全体は「別紙1: Web登載機能画面」をご参照ください。

## 2. Web登載機能の追加

### Web登載機能とXML登載機能の特徴

Web登載機能とXML登載機能の特徴は以下となります。

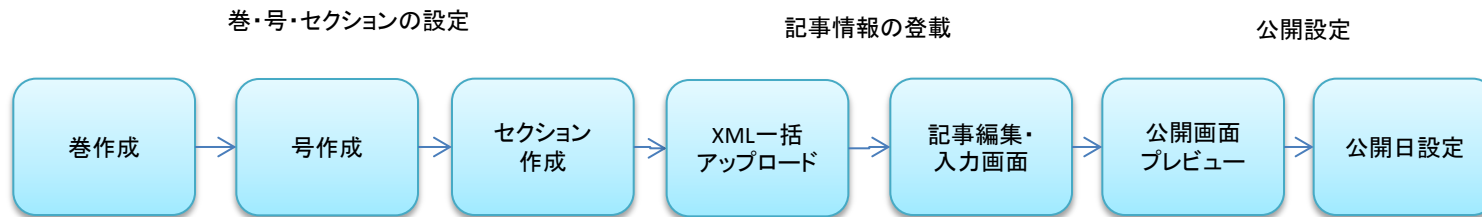
機能	特徴
Web登載機能	1記事ずつ書誌事項をWeb画面へ入力し、登載する機能です。XMLファイルは必要とせず簡易に記事の登載を行うことができます。記事数の少ない資料に向いています。
XML登載機能	XMLを利用して記事を登載する機能です。複数の記事を一度にアップロードすることができます。アップロードした記事の修正、セクション作成、記事表示順の設定、早期公開など、Web登載機能にはない詳細な設定が利用できます。

## 2. Web登載機能の追加

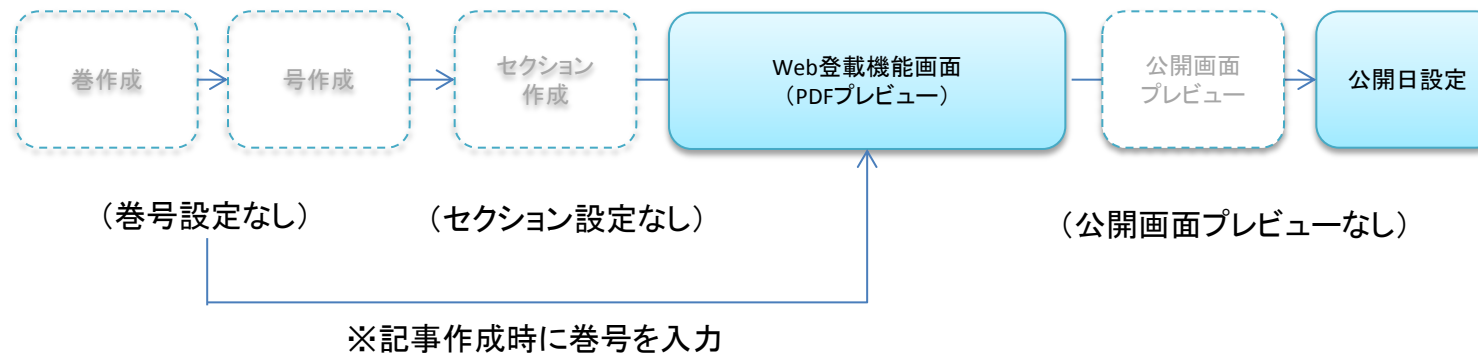
### Web登載機能とXML登載機能の作業フロー

Web登載機能とXML登載機能との登載フローは以下のようになります。

#### ■XML登載機能による記事登載フロー



#### ■Web登載機能による記事登載フロー



## 2. Web登載機能の追加

### Web登載機能とXML登載機能の機能差異

Web登載機能は簡単な操作で記事を公開することを目的としているため、機能はシンプル化されています。XML登載機能にしかない機能は、サービス選択によりXML登載機能を選択することで利用できます。

XML登載機能のみにある機能の操作詳細は、「Web登載機能マニュアル より高度な設定をするために※」をご参照ください

機能名称	Web登載	XML登載
公開画面プレビュー	×	○
記事の一括公開日設定	×	○
巻・号情報編集	×	○
目次編集方法(セクションの追加・編集)	×	○
目次編集方法(記事の並び替え)	×	○
書誌項目(著者・キーワード・引用文献)の並び替え	×	○

※2015年11月29日リリース時に公開

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の一覧

以下の書誌項目が新たに入力可能になります。必須ではなく入力任意項目です。

情報種別	追加メタデータ項目	備考
著者識別子	ORCID iD※	著者を特定する固有IDを追加。e-Rad研究者番号は従来の科研費研究者番号です。
	e-Rad研究者番号	
ファンド情報 (FundRef ID※他)	助成機関名(日本語・英語) 助成機関ID 助成金番号	FundRefからの選択もしくは自由入力 で助成機関情報等を設定します。
査読情報	査読あり/なし 最終査読日	査読あり/なし、最終査読日を追加。 最終査読日は査読ありの記事のみ設定 します。
会議情報	会議名(日本語・英語) 回次 開催地 開催日	会議論文等に会議情報を設定します。

※ORCIDは世界中の研究者に対する固有の識別子(ORCID iD)の付与を目的とする非営利団体です。( <http://orcid.org/> )

※FundRefはCrossRefが運営する研究助成金の情報収集、公開を行うサービスです。 <http://www.crossref.org/fundref/> )

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目のJ-STAGE公開画面での表示

追加された書誌項目は、公開画面で以下のように表示されます。また、J-STAGEの検索対象となります。

The screenshot shows a J-STAGE article page for 'J-STAGE 新システムの導入について'. The page includes a header with '情報管理', 'Vol. 57 (2014) No. 1 P 3-11 論文ID:3-16', and a DOI link. The article title is 'J-STAGE 新システムの導入について'. The author information is '科学 花子<sup>1)</sup> (ORCID: http://orcid.org/0000-0002-1825-0096, e-Rad研究者番号: 99999999), 科学 花子<sup>2)</sup> (ORCID: http://orcid.org/0000-0002-1825-0097, e-Rad研究者番号: 88888888)'. The affiliations are '1) 国立研究開発法人科学技術振興機構 2) 国立研究開発法人科学技術振興機構'. The publication date is '公開日 20151027', and the acceptance date is '受理日 20151026'. The funding information is '助成機関名: Japan Science and Technology Agency, FundRef ID: 10.13039/501100002241, 助成金番号: 1234567890'. The conference information is '会議名: 国立研究開発法人科学技術振興機構会議, 回次: 1, 開催地: サイエンスプラザ, 開催日: 2015/10/26 - 2015/10/27'. Callouts on the left point to the ORCID and e-Rad researcher numbers for the first author, the funding information, and the conference information.

ORCID

e-Rad研究者番号

ファンド情報

会議情報

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の登載方法 (XMLアップロード)

追加される書誌項目は、XML登載機能、Web登載機能どちらでも登載できます。各項目のXMLレイアウトは以下になります。

※XMLレイアウトの全体像は、J-STAGEのXMLガイドラインをご参照ください。  
([https://www.jstage.jst.go.jp/pub/html/AY04S230\\_ja.html](https://www.jstage.jst.go.jp/pub/html/AY04S230_ja.html))

### ■ ORCID iD のXMLレイアウト

要素名	<pre>&lt;contrib-group&gt;   &lt;contrib contrib-type="author"&gt;     &lt;contrib-id contrib-id-type="ORCID"&gt;</pre>
文字種	半角英数
形式	ハイフン区切り形式、もしくはURI 形式 (http://orcid.org/~) 例1 : <contrib-id contrib-id-type="ORCID">1234-5678-9012-3456</contrib-id > 例2 : <contrib-id contrib-id-type="ORCID">http://orcid.org/1234-5678-9012-3456</contrib-id >
XMLレイアウト	<pre>&lt;contrib contrib-type="author"&gt;   &lt;contrib-id contrib-id-type="ORCID"&gt;http://orcid.org/1234-5678-9012-3456&lt;/contrib-id &gt;   &lt;name-alternatives&gt;     &lt;name name-style="eastern" xml:lang="ja"&gt;       &lt;surname&gt;科学&lt;/surname&gt;       &lt;given-names&gt;太郎&lt;/given-names&gt;     &lt;/name&gt;     &lt;name name-style="western" xml:lang="en"&gt;       &lt;surname&gt;Kagaku&lt;/surname&gt;       &lt;given-names&gt;Taro&lt;/given-names&gt;     &lt;/name&gt;   &lt;/name-alternatives&gt; &lt;/contrib&gt;</pre>

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の登載方法 (XMLアップロード)

### ■ e-Rad研究者番号のXMLレイアウト

要素名	<pre>&lt;contrib-group&gt;   &lt;contrib contrib-type="author"&gt;     &lt;contrib-id contrib-id-type="ERAD"&gt;</pre>
文字種	半角数字
形式	半角数字8桁 例: <contrib-id contrib-id-type="ERAD">12345678</contrib-id >
XMLレイアウト	<pre>&lt;contrib contrib-type="author"&gt;   &lt;contrib-id contrib-id-type="ERAD"&gt;12345678&lt;/contrib-id &gt;   &lt;name-alternatives&gt;     &lt;name name-style="eastern" xml:lang="ja"&gt;       &lt;surname&gt;科学&lt;/surname&gt;       &lt;given-names&gt;太郎&lt;/given-names&gt;     &lt;/name&gt;     &lt;name name-style="western" xml:lang="en"&gt;       &lt;surname&gt;Kagaku&lt;/surname&gt;       &lt;given-names&gt;Taro&lt;/given-names&gt;     &lt;/name&gt;   &lt;/name-alternatives&gt; &lt;/contrib&gt;</pre>



# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の登載方法 (XMLアップロード)

### ■ファンド情報のXMLレイアウト

要素名	<pre> &lt;funding-group&gt;   &lt;award-group&gt;     &lt;funding-source xml:lang="言語種別"&gt;助成機関名       &lt;named-content content-type=" funder-id" &gt;助成機関ID (FundRef ID)     &lt;/funding-source&gt;     &lt;award-id&gt;助成金番号   &lt;/award-group&gt; &lt;/funding-group&gt; </pre>		
文字種	[助成機関名] en: 半角英数記号 ja: any	[助成機関ID (FundRef ID)] 半角英数記号	[助成金番号] 半角英数記号
形式	FundRefに登録する助成機関名を記載する場合、FundRefに登録されている助成機関名を“en”で記載。	FundRefに登録されている助成機関を登録する場合のみFundRef IDをURI形式で記載。FundRefに登録されていない助成機関を登録する場合は記述しないこと。	
XMLレイアウト	<pre> [FundRef に登録されている助成機関名を記載する場合] &lt;funding-group&gt;   &lt;award-group id="gs1"&gt;     &lt;funding-source xml:lang="en"&gt;Japan Science and Technology Agency       &lt;named-content content-type="funder-id"&gt;         http://dx.doi.org/10.13039/501100002241       &lt;/named-content&gt;     &lt;/funding-source&gt;     &lt;award-id&gt;GM18458&lt;/award-id&gt;   &lt;/award-group&gt; &lt;/funding-group&gt;  [FundRef に登録されていない助成機関名を記載する場合] &lt;funding-group&gt;   &lt;award-group id="gs1"&gt;     &lt;funding-source xml:lang="ja"&gt;助成機関名 A&lt;/funding-source&gt;     &lt;award-id&gt;ABCD1234&lt;/award-id&gt;   &lt;/award-group&gt; &lt;/funding-group&gt; </pre>		

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の登録方法 (XMLアップロード)

### ■ 査読あり/なしと最終査読日のXMLレイアウト

	査読あり			査読なし		
要素名	<pre>&lt;history&gt;   &lt;date date-type="approved"&gt;     &lt;day&gt;日     &lt;month&gt;月     &lt;year&gt;年   &lt;/date&gt; &lt;/history&gt;</pre>			<pre>&lt;history&gt;   &lt;date date-type="accepted as received"&gt;     &lt;day&gt;日     &lt;month&gt;月     &lt;year&gt;年   &lt;/date&gt; &lt;/history&gt;</pre> <p>※日、月、年は値なしでタグのみ記述する</p>		
文字種	[日]半角数字	[月]半角数字	[年]半角数字	[日]指定なし	[月]指定なし	[年]指定なし
形式	[日]DD : 半角数字2桁 (1-31)	[月]MM : 半角数字2桁 (1-12)	[年]YYYY : 半角数字4桁 (1800-2099)	[日]—	[月]—	[年]—
XML出力レイアウト	<pre>&lt;history&gt;   &lt;date date-type="approved"&gt;     &lt;day&gt;最終査読日 (日) &lt;/day&gt;     &lt;month&gt;最終査読日 (月) &lt;/month&gt;     &lt;year&gt;最終査読日 (年) &lt;/year&gt;   &lt;/date&gt; &lt;/history&gt;</pre>			<pre>&lt;history&gt;   &lt;date date-type="accepted as received"&gt;     &lt;day&gt;&lt;/day&gt;     &lt;month&gt;&lt;/month&gt;     &lt;year&gt;&lt;/year&gt;   &lt;/date&gt; &lt;/history&gt;</pre>		

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の登載方法 (XMLアップロード)

### ■ 査読あり/なしと最終査読日のXML項目の設定パターン

査読あり		査読なし	備考
最終査読日あり	最終査読日なし ※日付を空にする	※日付を空にする。	
<pre>&lt;history&gt;   &lt;date date-type="approved"&gt;     &lt;day&gt;01&lt;/day&gt;     &lt;month&gt;04&lt;/month&gt;     &lt;year&gt;2015&lt;/year&gt;   &lt;/date&gt; &lt;/history&gt;</pre>	<pre>&lt;history&gt;   &lt;date date-type="approved"&gt;     &lt;day&gt;&lt;/day&gt;     &lt;month&gt;&lt;/month&gt;     &lt;year&gt;&lt;/year&gt;   &lt;/date&gt; &lt;/history&gt;</pre>	<pre>&lt;history&gt;   &lt;date date-type="accepted as received"&gt;     &lt;day&gt;&lt;/day&gt;     &lt;month&gt;&lt;/month&gt;     &lt;year&gt;&lt;/year&gt;   &lt;/date&gt; &lt;/history&gt;</pre>	<p>・「査読あり」と「査読なし」は必須項目ではない。指定がない場合は資料の査読あり/なしの設定が記事に引き継がれる。</p> <p>&lt;資料の査読あり/なしの引継ぎ設定パターン&gt;            査読あり論文誌の記事に左記の指定がない場合：            「査読あり、最終査読日なし」として登録            査読なし資料の記事に左記の指定がない場合：            「査読なし」として登録</p>

※最終査読日とは別に、既存の項目として掲載決定日 (accepted)、受付日 (received)、改訂日 (rev-recd) は別途設定できます。

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の登載方法 (XMLアップロード)

### ■ 会議情報のXMLレイアウト

要素名	<pre> &lt;conference xml:lang="言語種別"&gt;   &lt;conf-name&gt;会議名   &lt;conf-num&gt;会議回次   &lt;conf-date&gt;会議開催日   &lt;conf-loc&gt;会議開催地         </pre>			
文字種	[会議名] en: 半角英数記号 ja: any	[会議回次] 半角数字	[会議開催日] 半角数字記号 (記号は"/- "のみ)	[会議開催地] en: 半角英数記号 ja: any
形式			<p>開催日は下記のいずれかの形式であること。 "YYYY"、"YYYY/MM"、"YYYY/MM/DD"</p> <p>開催日が期間の場合は、開始日と終了日を「△-△」で連結して記載すること。△は半角スペース。 例1: 単日 (開始日と終了日が同じ場合) &lt;conf-date&gt;2015/11/30&lt;/conf-date&gt; 例2: 期間 (開始日と終了日が異なる場合) &lt;conf-date&gt;2015/11/30 - 2015/12/01&lt;/conf-date&gt;</p>	
XML出力レイアウト	<pre> &lt;conference&gt;   &lt;conf-date&gt;会議開始日 - 会議終了日&lt;/conf-date&gt;   &lt;conf-name xml:lang="en"&gt;会議名&lt;/conf-name&gt;   &lt;conf-num&gt;会議回次&lt;/conf-num&gt;   &lt;conf-loc&gt;会議開催地&lt;/conf-loc&gt; &lt;/conference&gt;         </pre>			

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の登録方法(Web登録機能)

追加される書誌項目は、XML登録機能、Web登録機能どちらでも登録できます。各項目のWeb登録機能の入力方法は以下になります。

### ■ 著者識別子の入力項目

著者						
著者1	著者種別 (必須) ?		<input checked="" type="radio"/> 一般著者 <input type="radio"/> 機関著者・グループ著者			
	著者名(姓) (英語、日本語どちらかは必須) ?	英語	<input type="text"/>	著者名(名)	英語	<input type="text"/>
		日本語	<input type="text"/>		日本語	<input type="text"/>
		ふりがな	<input type="text"/>		ふりがな	<input type="text"/>
	ORCID iD ?	<input type="text" value="0000-0002-1825-0097"/> 「-」(ハイフン)を含む半角英数字19桁を入力してください。				
	e-Rad研究者番号 ?	<input type="text" value="99999999"/>				
	E-Mail	<input type="text" value="contact@jstage.jst.go.jp"/>				
	所属機関 ?	所属機関1 <input type="button" value="削除"/>	所属機関2 <input type="button" value="▼"/>		を所属機関として <input type="button" value="追加"/>	
	所属機関2 <input type="button" value="削除"/>					
連絡著者 ?	<input type="checkbox"/> この著者を連絡著者にする。 すでに連絡著者を指定している場合、その著者は解除されます。					

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の登録方法 (Web登録機能)

### ■ファンド情報 (FundRef ID) の入力方法

ファンド情報を追加

		ファンド情報		
ファンド1	助成機関名 (必須) ?	英語	<input type="text" value="jstl"/>	削除
		日本語	<input type="text"/>	
	FundRef ID ?	<input type="text" value="http://dx.doi.org/10.13039/501100002241"/>		
	助成金番号 ?	<input type="text"/>		
ファンド2	助成機関名 (必須) ?	英語	<input type="text"/>	削除
		日本語	<input type="text" value="国立研究開発法人科学技術振興機構"/>	
	FundRef ID ?	<input type="text"/>		
	助成金番号 ?	<input type="text" value="1234567890"/>		

Japan Science and Technology Agency Japan  
Core Research for Evolutional Science and Technology, Japan Science and Technology Agency Japan  
Japan Science and Technology Corporation Japan

入力内容に応じて、FundRef情報よりサジェストを表示。選択するとFundRef IDを自動設定

FundRef 情報以外の場合はサジェストを選択せず、自由入力も可能

# 3. 書誌項目の追加

## 追加書誌項目の登載方法(Web登載機能)

### ■最終査読日の入力項目

査読有無 (必須) ?	<input type="radio"/> 査読あり <input type="radio"/> 査読なし
受付日 / Received ?	<input type="text"/>
最終査読日 / Approved ?	<input type="text"/>
最終修正投稿日 / Revised ?	<input type="text"/>
受理日 / Accepted ?	<input type="text"/>

※最終査読日は、「査読あり」の場合のみ入力してください。

### ■会議情報の入力項目

会議情報	
会議名 (必須) ?	英語 <input type="text"/>
	日本語 <input type="text"/>
回次 ?	<input type="text"/>
開催地 ?	<input type="text"/>
開催日 ?	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>

# 4. 入力データのチェック強化

## 記事登載時の入力データのチェック強化

「J-STAGE データ品質向上へのご協力をお願い」(2015年8月5日掲載)に基づき、機能を追加しました。  
( [https://www.jstage.jst.go.jp/pub/html/AY04S560\\_ja.html#150805](https://www.jstage.jst.go.jp/pub/html/AY04S560_ja.html#150805) )

J-STAGEの論文情報が国内外からアクセスされることを目的として、外部連携先サービスにエラーなくデータが流れるように、記事登載時の入力チェックを強化します。  
また、データ入力時点で誤入力に気づけるようにしました。

※ 11/29 リリースはWeb登載機能に対応しております。  
その他の機能への適応展開は平成28年4月以降に予定しております。

### ◆ 入力チェック強化項目

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1) 入力必須項目のチェック     | 2) データ項目毎のチェック |
| 3) DOI登録について(参考情報) | 4) DOI生成時のチェック |

## 1) 入力必須項目のチェック強化

No.	項目名	入力チェック内容
1	入力必須項目(標題等) ※Web登載のみ	スペースだけの入力はエラーとなります。 入力必須項目は必ず入力してください。



# 4. 入力データのチェック強化

## 2) データ項目毎のチェック強化

項目毎に有効文字種・文字数を制限します。 ※制限文字数以内で登録してください。

No	項目	日本語 文字数	英語 文字数	文字種制限/備考
1	論文標題	2,000	2,000	
2	発行機関名	250	250	
3	発行機関名 略記	250	250	
4	発行機関名 ふりがな	250	250	
5	引用文献原文	4,000		日英の種別なし
6	著者名 (姓)	45	45	半角数字が含まれていた場合はエラーになります
7	著者名 (名)	35	35	半角数字が含まれていた場合はエラーになります
8	著者名 (姓) ふりがな	45	45	半角数字が含まれていた場合はエラーになります
9	著者名 (名) ふりがな	35	35	半角数字が含まれていた場合はエラーになります
10	機関著者名	511	511	

# 4. 入力データのチェック強化

## 3) DOI登録について ※ 参考情報

### DOIとは

Digital Object Identifierの頭文字で、電子的なコンテンツを識別するための文字列(デジタル識別子)です。DOIは識別子であるため、**同じ文字列を重複して登録することはできません**。DOIの前に「<http://doi.org/>」をつけることによりURLとして機能し、文献への永続的なアクセスが可能となります。J-STAGEでは、各記事の書誌事項のページに表示されます。

(DOIの構成) **10.1241/johokanri.55.42**

プレフィックス  
発行機関を特定

サフィックス  
個々の記事を特定



J-STAGEでは、以下のルールに従ったDOIの登録を推奨しています。

- (1) 10.xxxx/{資料コード}.{巻}.{号}\_{開始ページ連番}
- (2) 10.xxxx/{資料コード}.{論文番号}

これらのルールに従ったDOIを自動的に登録するため、各資料に**DOIの組立てルールを設定**しています。

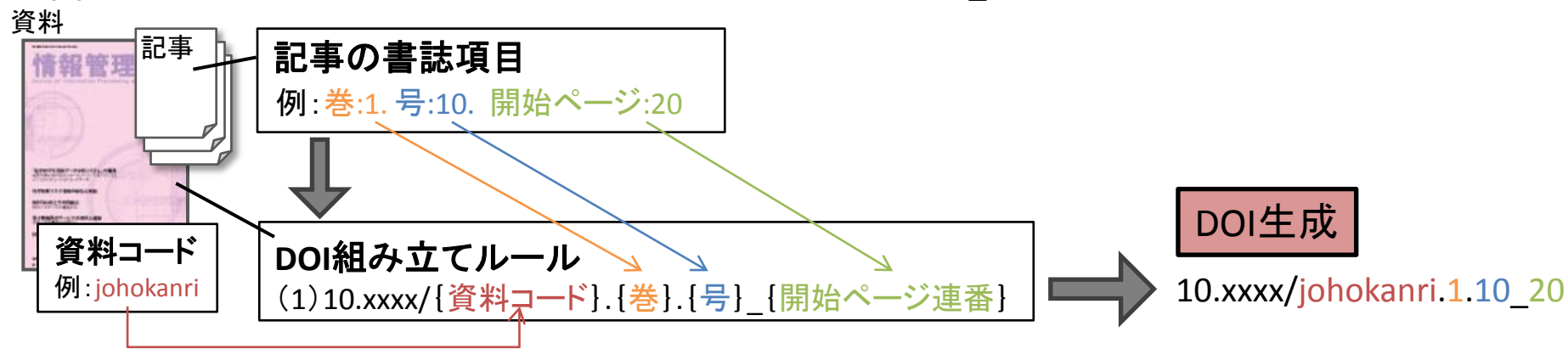
※ DOIについては、ジャパンリンクセンター(JaLC)概要もご覧ください。  
[https://japanlinkcenter.org/top/doc/JaLC\\_introduction.pdf](https://japanlinkcenter.org/top/doc/JaLC_introduction.pdf)

# 4. 入力データのチェック強化

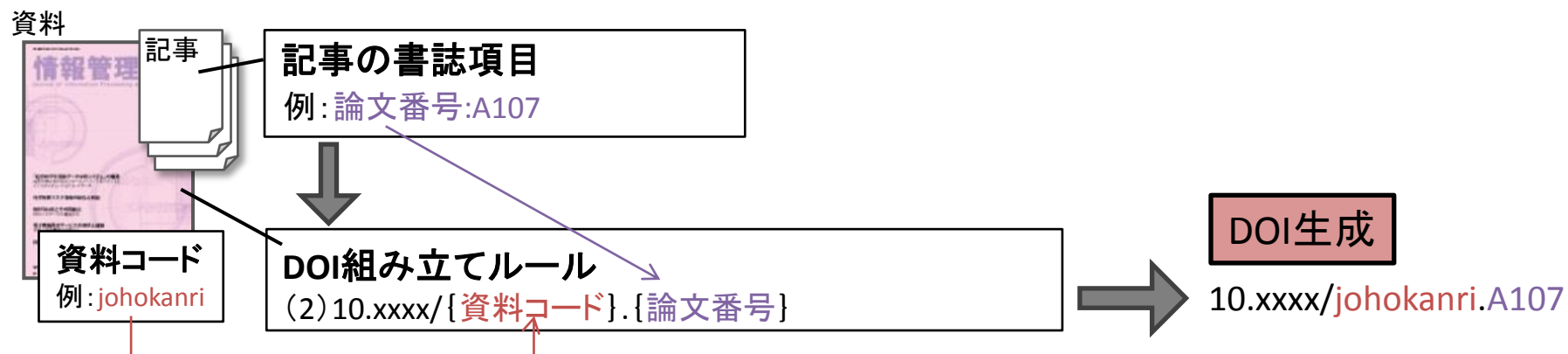
## 3) DOI登録について ※ 参考情報

資料に設定されたDOI組み立てルールに従い、記事の書誌項目を反映したDOIが自動生成されます

例(1) DOI組み立てルールが「10.xxxx/{資料コード}・{巻}・{号}\_ {開始ページ連番}」の場合



例(2) DOI組み立てルールが「10.xxxx/{資料コード}・{論文番号}」の場合



# 4. 入力データのチェック強化

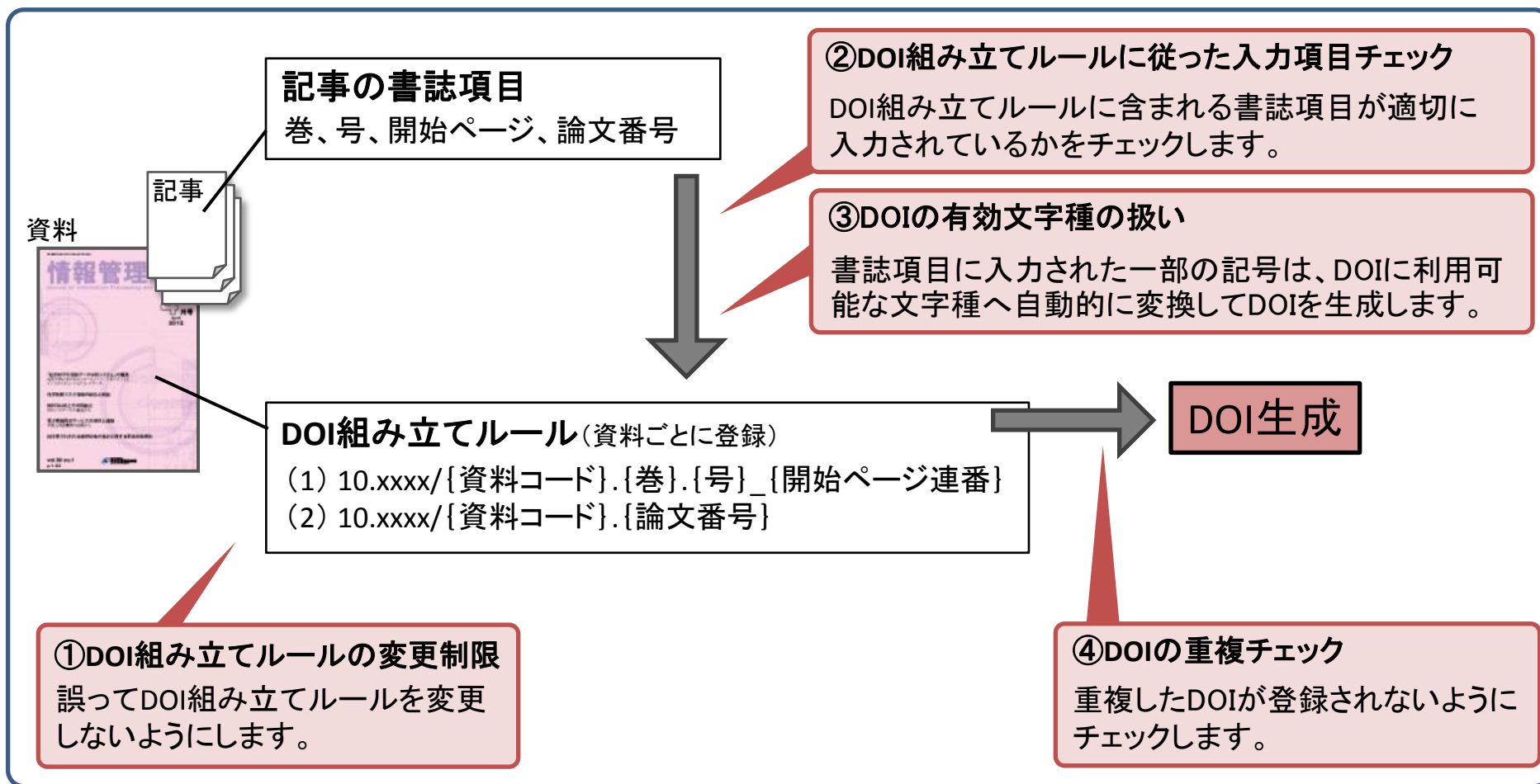
## 4) DOI生成時のチェック強化

不正なDOIの登録を防止するため、DOI生成時のチェックを強化します

No.	項目名	入力チェック内容
①	DOI組み立てルールの変更制限	不正なDOIの登録を防止するために、学協会でのDOI組み立てルール変更ができなくなります。 変更が必要な場合はJ-STAGEセンターへ連絡して修正を依頼してください。
②	DOI組み立てルールに従った入力項目チェック ※web登載のみ	DOIを組み立てるために、DOI組み立てルールに含まれる書誌項目が入力されているかをチェックします。  ※ 論文番号、巻、号、開始ページ
③	DOIの有効文字種の扱い ※Web登載のみ	DOI組み立てルールに指定した項目に以下の文字が含まれている場合は、自動的に変換してDOIを生成します。 DOI発効機関の使用可能文字種に合わせています。  ※ 「+」(プラス)→「_」(アンダーライン)    「,」(カンマ)→「_」(アンダーライン)
④	DOIの重複チェック	重複したDOIが登録されないようにチェックします。  ※ DOIの「大文字、小文字」は区別しません。(ABC = abc)

# 4. 入力データのチェック強化

## 4) DOI生成時のチェック強化



# 5. その他機能の追加

## 1) パスワード変更・再発行・ロック機能の追加

Web登載機能、XML登載機能を使用する際のログインパスワードに変更・再発行・ロック機能が追加されます。

機能名	機能概要
パスワード変更	利用者自身がパスワードを変更できるようになります。 (現在は管理者のみが変更可能)
パスワードロック	<ul style="list-style-type: none"><li>・ログインに5回連続で失敗すると一定時間パスワードがロックされます。</li><li>・パスワードが一定期間変更されていない場合には、警告メッセージが表示されます。</li></ul>
パスワード再発行	<ul style="list-style-type: none"><li>・新規パスワードが登録済みメールアドレスに送付されます。</li><li>・新規パスワード発行によりパスワードロックが解除されます。</li></ul>

# 5. その他機能の追加

## 2) パスワードに使用可能な文字数・文字種の変更

セキュリティ強化のため、各種IDのパスワードを新規登録・編集する際(※)に使用可能な文字数、文字種を変更します。

※登録済みのパスワードはそのまま使用可能です。

ID	パスワード形式	
	変更前	変更後
編集登載 認証ID	文字種:半角英数 文字数:1-32文字	文字種:半角英数記号(半角スペース不可) 文字数:8-32文字
My J-STAGE ID	文字種:半角英数記号(半角スペース使用可) 文字数:8-32文字	文字種:半角英数記号(半角スペース不可) 文字数:8-32文字